第101回



XR技術を使った 新しいリハビリテーション

ーアバター(分身)との錯覚が作る世界











12.3(金)15:00~16:30

ハイブリット開催

けいはんなプラザ ラボ棟11階『天の川+PLUS』

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7 けいはんなプラザ ラボ棟 ◎奈良交通バス「ATR」バス停下車すぐ





つじした もりひろ 辻下 守弘 氏

奈良学園大学、保健医療学部リハビ リテーション学科 学科長・教授 奈良学園大学大学院 リハビリテーション学研究科教授

もっともお伝えしたいこと

- ・XR技術は楽しくて夢があること知識
- ・アバターが人の心と身体に影響すること
- ・リハビリテーションが大きく進化すること

XR(クロスリアリティ)とは、現実世界と仮想世界 を融合した技術の総称です。XRには「VR (仮想現 実)」、「AR(拡張現実)」、MR(混合現実)」と いった技術が含まれています。最近では、XR空間にお ける自分のアバター(分身)を変容させることにより、 現実の自分の心身に影響を与えることがわかってきま した。そこで、本講演では、アバターと脳の錯覚を用 いた新しいリハビリテーションの可能性について紹介 します。

【お問い合わせ・お申し込み】

(公財)関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出交流センター (担当:大山、嘉住)

TEL:0774-98-2230

E-mail: sciencecafe@kri.or.jp (事務局)



